

電子黒板とは、教材として表示した電子データ画面の操作や書き込みができ、その内容を保存できるなど多くの機能を持つICT機器。

算数の授業では、子どもたちは意欲的に手を挙げてみんなの前へ。電子ペンを使って数字を直接画面に書き込み、考えの過程と説明も加えて発表していました。

(11月11日、北部小3年2組で)



子どもたちの学力向上に 電子黒板が授業で活躍

市内の小中学校全87クラスに設置

多久市教育委員会は、9月末までに市内の小中学校全87クラスに電子黒板を配備しました。この電子黒板は全国に先駆けた導入で、古いパソコン全ての更新や、校内LAN設備も昨年度までに完了しており、情報化社会に対応したICT(情報通信技術)教育基盤がさらに充実しました。

教室最後部からも読み取れる77型の大型サイズが設置され、インターネットを使った情報収集や機能を利用したり、写真や図表を大きく提示したり、写真やビデオで撮ったデータを活用するなど、全ての教科で利用度が広がって、従来の黒板と併用した授業がなされています。

各学校には、ICT支援員も配置され、教材の準備や機器の設定など教員をサポート。また、効果的に活用するため、授業づくりの工夫に向けた教員同士の情報交換や定期的な授業研究会も重ねられています。

北部小学校では、峯晋校長作成のウェブカメラを取り付

けた。担任の先生とALT/Dス先生の外国語活動授業の様子。Dス先生も電子黒板の優れた機能に大絶賛で、この日はニューヨークの町や自然、人々の様子など写真画像を映し出しながら授業をスタート。子どもたちは、興味津々で会話を弾ませていました。

(11月11日、北部小6年1組で)



ける手づくりスタンドが効果的に活用されており、教科書や児童が書いたノートを画面に映しながら授業が進行。これが好評で、他校へも波及しています。

峯校長は「現代の子どもたちの特性に応じた機器で、授業への興味や集中力が増えています。教材の準備などにかかっていた時間や手間が軽減できる分、効果的に使う研究を加えています。」

英会話教室のご案内 (全10回)

初心者向け(中学1、2年生程度)の英会話教室を開きます。講師は、市内の小中学校で子どもたちに教えているALT(外国語指導助手)です。

日程 1月19日から毎週火曜日 時間 19時~21時
会場 中央公民館 視聴覚室 募集人員 16名
講師 ペネロピー・フォックス先生 受講料 無料

■問い合わせ・申し込み 中央公民館 ☎74-3241

定例教育委員会のお知らせ

各町公民館を巡回しての移動教育委員会の開催や、学校給食費未収問題に対する収納対策について、協議しました。

次回の定例教育委員会は12月10日(木)の13時30分から第3委員会室(市役所2階)で開きます。傍聴は自由です。

問い合わせ

教育委員会教育統括室

(市役所4階)

☎75-3450